

運用実績

2025年6月30日 現在

当期中の基準価額※の推移 ※分配金控除後 (期首)は前回決算日)	
(期首) 2025年2月19日	10,000 円
2025年2月28日	10,001 円
2025年3月31日	10,005 円
2025年4月30日	10,008 円
2025年5月30日	10,012 円
2025年6月30日	10,017 円

- 信託設定日 1961年2月24日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則2月19日(同日が休業日の場合は翌営業日)

純資産総額	157.0億円
分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2021年2月	0.00円
2022年2月	0.00円
2023年2月	0.00円
2024年2月	0.00円
2025年2月	11.33円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※決算日の分配前の基準価額(信託報酬率控除後)が元本(1万口当たり1万円)を超過する分を原則として全額分配します。決算日の分配前の基準価額が元本を下回っている場合、分配を行いません。

・マイナス利回りの資産への投資等を通じてファンド全体の損益がマイナスとなった場合は、ファンドの基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

資産内容

2025年6月30日 現在

ポートフォリオの内訳と債券種別		平均残存日数		格付別資産配分			
債券	69.3%	債券	178日	債券	69.3%	短期金融商品	33.3%
1年未満の債券	69.3%	1年未満の債券	178日	AAA格	-	1格(A-1,P-1)	28.7%
1年以上の債券	-	1年以上の債券	-	AA格	15.5%	2格(A-2,P-2)	4.6%
外貨建て債券	-	短期金融商品	27日	A格	53.7%	3格(A-3,P-3)	-
短期金融商品	33.3%	コールローン	1日	BBB格	-	その他の資産(指定金銭信託・預金・未収金・未払金等)	-2.6%
コールローン	11.1%	CD	-	BB格以下	-	合計	100.0%
CD	-	CP	40日	無格付	-		
CP	22.3%	レポ	-				
レポ	-	売出手形	-				
売出手形	-	その他の資産(指定金銭信託・預金等)	-				
その他の資産(指定金銭信託・預金・未収金・未払金等)	-2.6%	ポートフォリオの平均残存日数	129日				
合計	100.0%						

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。
* 上記の数値には、現先により保有している分を含みます。

* 債券の格付は、S&P社、ムーディーズ社のいずれか低い方を採用し、これら2社で格付がない場合は、日系格付機関のうち最も低い方を採用しております。日系格付機関の格付が付与されていない場合には、同一発行体の他の同種の債務あるいは発行体自体の格付を準用して表示しております。子会社等の発行で実質的に親会社の信用力に依存していると判断される場合、親会社等を発行体として記載しております。以上の方法で格付がない場合は、委託会社が同等の信用度を有すると判断して付与した格付によります。

* 短期金融商品の格付は、格付機関の格付の中から、上位2つの格付を選び、低い方で表示しております。格付機関の格付がない場合は、委託会社が同等の信用度を有すると判断して付与した格付によります。

* 短期金融商品の格付構成には、コールローン、CD、CP、レポ、売出手形が含まれております。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

第65期(2025年2月20日～2026年2月19日)

目標分配額
1万口あたり20円程度

2024年12月20日現在の金利水準※、想定されるポートフォリオのインカム収入等を基に委託会社が設定した当期の1万口あたりの目標分配額は、20円程度です。

※代表的な1年の円短期金利の指標である1年国債金利の水準は0.38%程度(2024年12月現在)です。

(注) 委託会社は当期中において上記の当期目標分配額の実現を目指して運用を行なうことを基本としますが、当期末において目標分配額水準の分配が実現されることを保証するものではありません。

分配金額は分配方針に基づき、委託会社が期末に決定します。したがって、実際の分配金額は目標分配額を上回ったり下回ったりする可能性があります。

目標分配額は、委託会社が定めた時点の市場金利(政策金利、円短期金利、公社債利回り等)やファンドが投資する公社債等の価格に大きな変動がないことを前提としており、市場環境の変化によって実際の分配金額は目標分配額に対して上下します。

実際の分配金額が目標分配額に対して上下する主な要因としては、金利変動リスクや信用リスク等があります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

目標分配額は、あくまでも委託会社の予想に基づく分配額の目安を示すものであり、ファンドの一定利回りを保証するものでも示唆するものでもありません。目標分配額および実際の分配金額の如何に関わらず、ファンドの利回りは期中および期末の基準価額によって変動しますので、あらかじめ予想できるものではありません。

ファンドは、流動性のある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)、ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

第2回 公社債投資信託

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長(登金)第8号	○			
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第3号	○		○	
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第7号	○		○	
株式会社池田泉州銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第6号	○		○	
株式会社百十四銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第5号	○		○	
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	○		○	
株式会社十八親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第3号	○			
株式会社鹿児島銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第2号	○			
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第6号	○		○	
株式会社トマト銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第11号	○			
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第6号	○			
いちよし証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第24号	○	○		
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
岡三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○	○
九州FG証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長(金商)第18号	○			
極東証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第65号	○			○
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○	○	○	
荘内証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第1号	○			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○	○	○	○
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○
丸三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第167号	○	○		
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第20号	○			
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。